

令和8年3月4日

保護者様

横浜市立西富岡小学校
校長 武士 雅子

「学校教育についての振り返りシート」の集約について

向春の候、皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃より、本校の教育活動にご理解ご協力をいただきましてありがとうございます。

西富岡小学校では、学校教育目標「自進力！西富～実感・共感・主体性～」の実現に向け、中期学校経営方針の重点取組分野である「生きてはたらく知」「豊かな心」「健やかな体」「地域連携」等の観点で、様々な教育活動に取り組んでいます。

さて、先日ご協力いただきました振り返りシートの結果を集約いたしましたので、お知らせいたします。今回の振り返りシートの結果を今後の教育活動に生かしていきたいと考えております。今後とも、共に西富岡小学校の教育を創っていくという視点で、ご理解ご協力を賜りますようお願いいたします。

1 知 授業改善に関して

保護者の方のご意見(記述欄からの抜粋)

▲は課題として捉えているご意見です。

○生活科のまちたんけんや、おもちゃパーティーなど、子どもが色々な学習にワクワクしながら取り組んでいました。先生のご指導に感謝しています。

○西富小は前例と同じではなく常に改善を考えていく風土がある印象です。いつもご尽力いただきありがとうございます。

○学校が楽しい！今日はこんな勉強したよ！と毎日嬉しそうに話す姿を見て、良い時間を過ごしていることが伝わってきます。温かいご指導に感謝しています。

▲教科分担当制も必要なのだと思いますが、その授業の様子などはやはり担任の先生に把握してほしいと思います。日々子供たちが頼りにしているのはやはり担任の先生かと思えます。

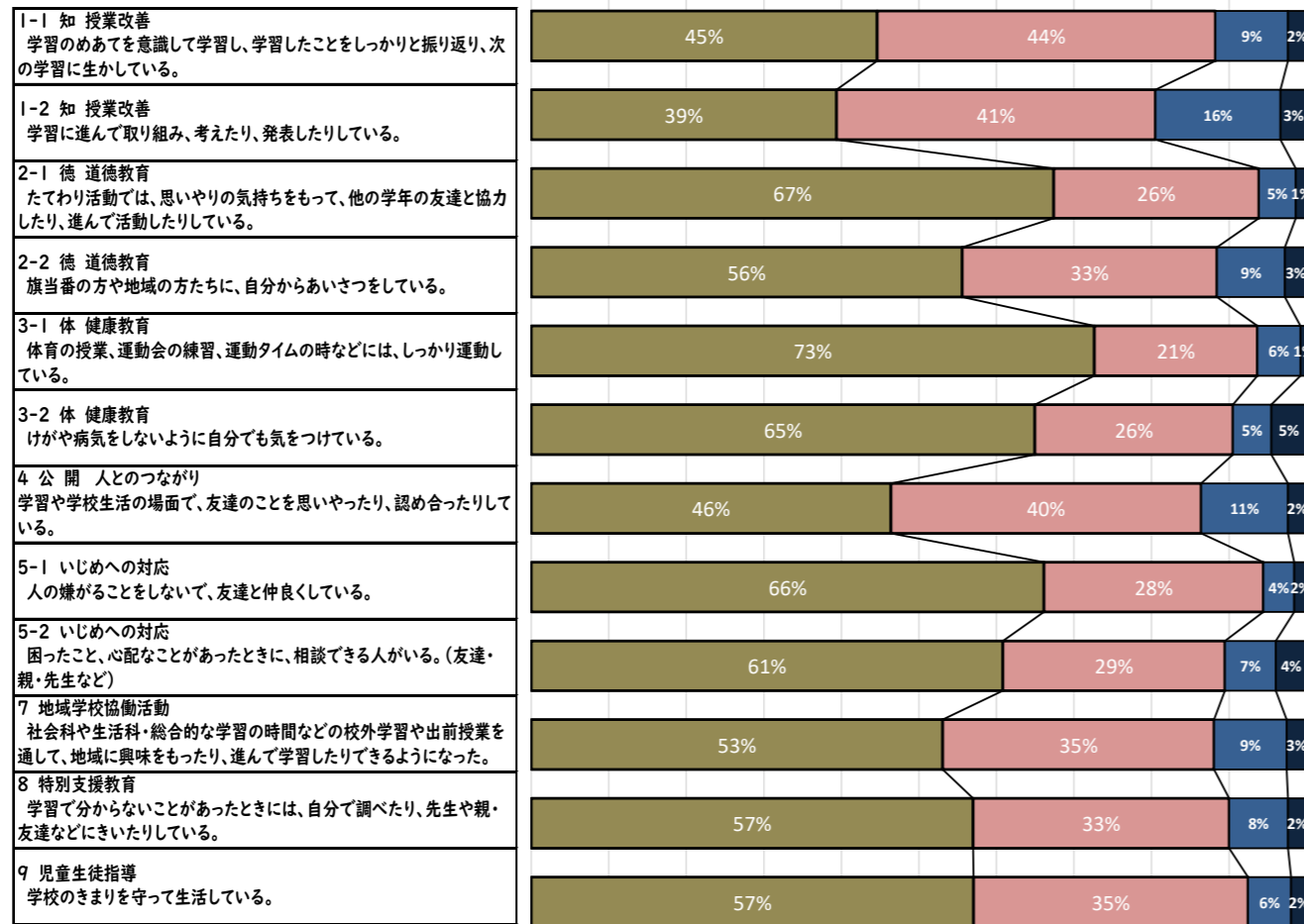
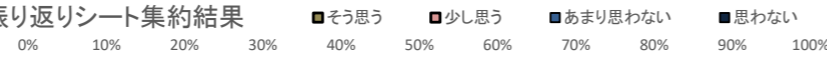
▲学年で指導が標準化されていないように思えます。担任の裁量に任せる部分が多いので経験の浅い先生だと大変に思います。

【考察】

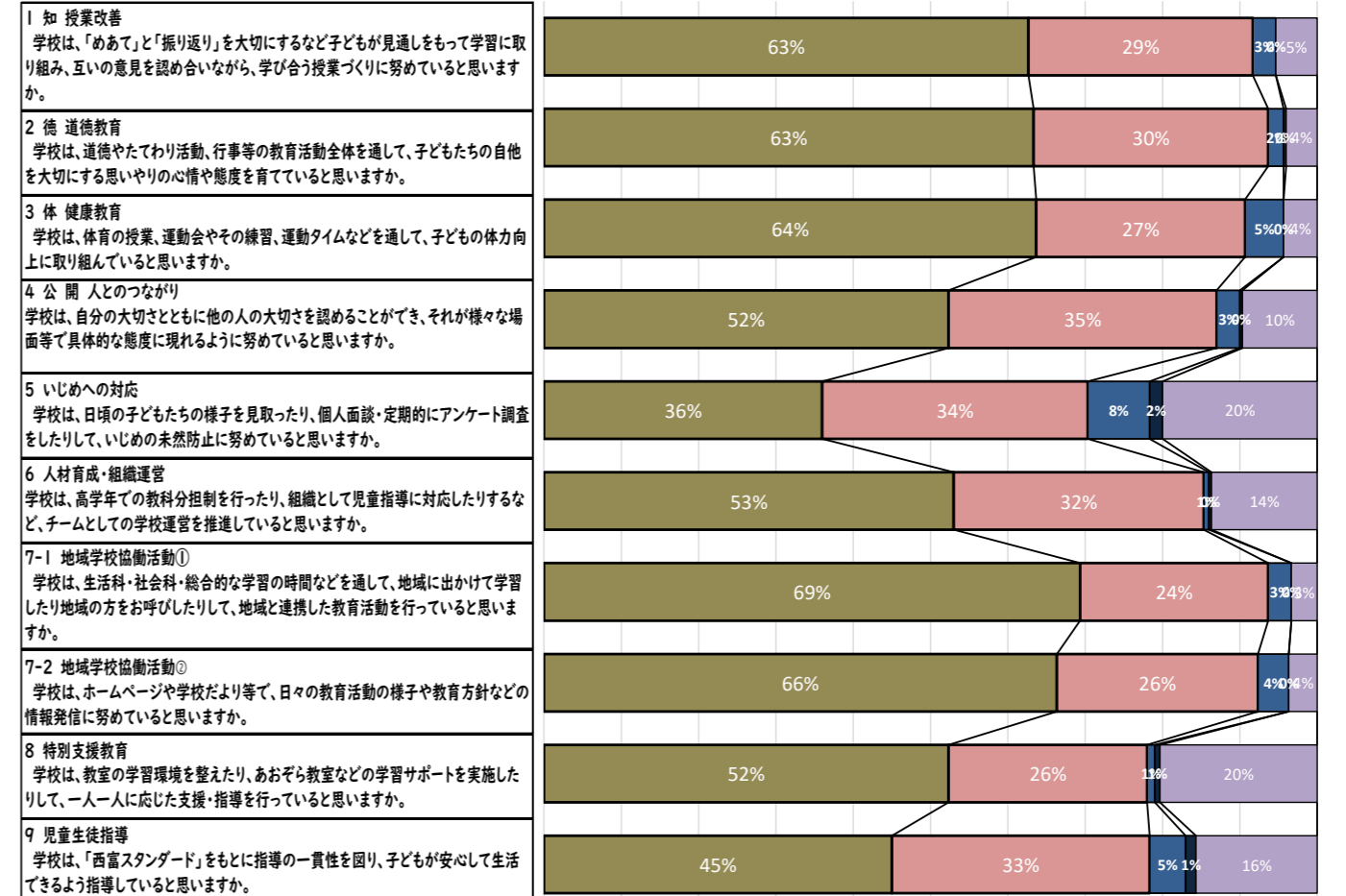
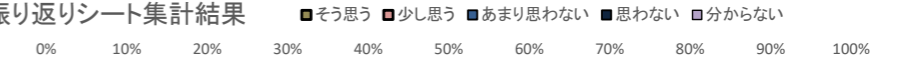
今年度も学校教育目標の「自進力」を意識した授業を心掛け、自分の成長を実感しながら主体的に学ぶことのできる児童の姿を目指し、授業の中でもより児童の主体性が発揮され、資質能力を身につけることができるように様々な手立てを講じながら実践してきました。今年度のふりかえりシートの結果をみると、めあてとふりかえりを大切にしながら主体的に学習に取り組んでいると感じているという保護者の方々のご意見が前年度より高くなったことが分かりました。(授業改善63% 前年度52%) 今後とも児童が自ら学び方を見つけ、問題解決していけるような手立てを講じて授業改善に努めてまいります。

教科分担当制については、すべての児童を学年の担任+専科も含めた全員で支援するという趣旨で行っています。学年の児童に身につけさせたい資質・能力の向上のため、また教員の授業力向上のため引き続き努めてまいります。

＜児童＞生活・学習 振り返りシート集約結果



＜保護者＞学校教育についての振り返りシート集約結果



<p>2 徳 道徳教育に関して 保護者の方のご意見（記述欄からの抜粋）■は課題として捉えているご意見です。</p> <p>○子供はいつも学校で楽しかったことを話してくれて、生き生きしています。 委員会やクラブ活動、縦割り、球技大会と活発にいろいろな場を設けてくださっているなどと思います。子どもも、様々な挑戦ができることが嬉しいようです。そんな環境作りをいつもしてくださって、ありがとうございます。 ○校外活動などでいろんなところで学習できたのがすごく良かった。普段から音楽会の話やクラブ活動とかの話をよくしてくれるがどんな様子なのかいつか見てみたい。作品展も2回あって学校の様子が見れてよかったです。色々ありがとうございます。 ○クラスでの活動や委員会などを通して、最終学年としての責任を持ち、楽しみながら成長できているように感じます。 ○子どもはいつも学校で楽しかったことを話してくれて、いきいきしています。 委員会やクラブ活動、縦割り、球技大会と活発にいろいろな場を設けてくださっているなどと思います。子どもも、様々な挑戦ができることが嬉しいようです。そんな環境作りをいつもしてくださって、ありがとうございます。 ○子どもたちの登校を迎える先生方のあいさつはとても気持ちが良いなど思いました！</p> <p>【考察】 各教科の学習だけでなく、たてわり活動やクラブ活動、委員会活動を通して児童が楽しみながら成長しているというご意見をいただきました。昨年度に引き続き3年生の区音楽会、5年生の心のふれあいコンサート、6年生のこころの劇場観劇など本物に触れあうことで豊かな情操を養うことができました。またクラブ活動、委員会活動では異年齢集団の中で自他を認め合い、思いやりの心情を育むことができたという意見が児童、保護者の皆様それぞれのアンケート結果からもみることができま。本校の特色でもあります「たてわり活動」では、各学年における自分の役割を理解するとともに、6年生に向かってのリーダー性を育てること、そして5・6年生は活動の企画・運営を繰り返し、自己有用感をもち、自分づくりができるように今後とも努めてまいります。 あいさつに関しては、毎日の「あいさつ運動」や、全校で行った代表委員会で決まった「レベル5のあいさつ」を合言葉に、しっかりあいさつをしていくことを確認するなど、今後とも子どもたちが自らあいさつできるような環境づくりに努めてまいります。</p>
--

<p>3 体 健康教育 保護者の方のご意見（記述欄からの抜粋）■は課題として捉えているご意見です。</p> <p>○子供達が健やかに成長できるよう、お力添えをくださり感謝申し上げます。これからもよろしくお願い致します。 ▲心が辛くなった時に、保健室が深呼吸できる場所になってほしい。頭痛や腹痛、ケガ時だけでなく、心を休める。落ち着ける所になってほしい。「少し休んでいいよ」と受け入れてほしいです。 ▲インフルエンザの欠席日数の基準を明確に示してほしい。</p> <p>【考察】 今年度も中休みに「運動タイム」を設け、児童がさまざまな運動に触れる機会をつくることで体力の向上に努めてまいりました。体力テストの結果をみると、昨年度と比較しても多くの学年で体力の向上がみられました。また運動委員会が主催する「外遊びタイム」を通して、すすんで外に出て遊ぶことへのきっかけを作りました。 保健室については、「児童の心の居場所」としての役割もあります。本校でも感染症対策を講じながら、児童が安心して学校生活を送ることができるよう、努めてまいります。またインフルエンザの出席停止期間は、「発症後5日を経過し かつ解熱後2日過するまで」と定められています。症状が出た日を0日と数えます。感染症流行期には、ほけんだより等でお知らせいたします。</p>

<p>5 いじめへの対応に関して 保護者の方のご意見（記述欄からの抜粋）■は課題として捉えているご意見です。</p> <p>○子供達が安心して通える学校運営を行っていただき、感謝しています。今後ともよろしくお願いします。 ○クラス担任の先生だけでなく児童専任の先生、副校長先生、カウンセラーの先生など、色々な職員の方の支え（沢山の目）があることで、子どもの様子を見逃す事なく、家庭でも対応することができました。 ○友達関係で心配なことがあり、相談した際、担任の先生、児童支援専任の先生から迅速な対応をしていただきました。本人も深い悩みを抱えることなく、前向きに気持ちを切り替えることができました。感謝しております。 ▲子供がクラスや学年でのいじめが無くならないとよく話しています。加害者、被害者ともだいたい学年が上がっても結局変わらずで残念だと常々思っていました。先生はその都度注意してくれていたと思いますが、最後までそこは残念でした。 ▲勇気を出して書きたいじめアンケート後の対応を、もっと慎重に。丁寧に。大切に扱ってほしい。</p> <p>【考察】 西富岡小学校では、「いじめ防止対策推進法」及び「横浜市いじめ防止基本方針」を受けて「横浜市立西富岡小学校 いじめ防止基本方針 令和7年度版」を学校HPに掲載しています。子どもは人と人との関わり合いの中で、自己の特性や可能性を認識し、また、他者の長所等を発見します。しかし、ひとたび子どもの生活の場に、他者を排除するような雰囲気形成されれば、その場は子どもの居場所としての機能を失い、いじめを発生させる要因ともなりかねません。互いを認め合い、誰もが安心して生活できる場となることを目指して、学校いじめ防止基本方針の中にいじめの未然防止、早期発見、及び早期対応等に関する措置を実効的、組織的に行うことを示しています。 子どもたち一人ひとりへの取組としては、今年度も引き続き5月に記名式、12月には無記名式のアンケートを行い、子どもたちの心に寄り添った教育相談を行いました。アンケートの回答をもとに子どもたちの困りごとや不安なことを把握し、全教職員で共有することで解決につなげていくよう取り組んでいます。学校では、子どもたちの不安解消に向けてスクールカウンセラー等の外部機関とも連携しながら子どもたちを見守っています。また、学校だけでなく「24時間子どもSOSダイヤル」や「LINE相談窓口」、各警察署等でも相談を受け付けています。子どもたちの声に気づき、支援できるよう今後も努めていきます。また、全校児童、集団への取組としては、人権教育の一環として毎年全校で「人権キャラバン」に取り組んでいます。低・中・高の学年ブロックで、法務局人権擁護委員の方を招いてDVDを活用しながら身近な出来事について子どもたちと一緒に考えました。加えて4～6年生を対象に、年間を通して福祉教育にも取り組んでいます。金沢区社会福祉協議会や所管の富岡、能見台の地域ケアプラザと協働して、自分たちの住む地域の中で高齢者、障がい、自他の命について外部の講師を招いて考える機会をもちました。学校の先生以外の地域の中で活躍する方々のお話を伺うよい機会となり、子どもたちも真剣にふり返っていました。 その他にも、富岡中学校ブロックでは【「いじめをしない自分であるために」～つながる、広げる、いじめの未然防止の輪～】というテーマで横浜子ども会議に取り組みました。「横浜プログラム」にも継続的に取り組み、よりよい生活や人間関係を築こうとする子どもの自主的・実践的な態度を育むために、様々な話し合いや委員会等を通じた活動を行いました。次年度も引き続き、未然防止の観点で、子どもたちの心に寄り添い、子どもたちの心を育てよう取り組んでいきます。「いじめへの対応」や「児童生徒指導」については、毎月の学校だより「専任だより」でもお知らせしています。ぜひご覧ください。</p>

<p>その他 保護者の方のご意見（記述欄からの抜粋）■は課題として捉えているご意見です。</p> <p>○いつも、丁寧にご指導と対応をして頂いてると感じております。ありがとうございます。 ○子どもは先生を信頼していることが日ごろの様子から見て取れます。一人一人に向き合ってくれている証拠だと思っています。生徒それぞれに個別に向き合うことは大変なことだと思いますが、先生の様子から多くのことを学んで成長していますので、引き続き宜しくお願いします。 ○学習アプリやデジタルドリル、電子書籍など、低学年のうちからタブレットを活用した学習機会が多くあり、子どもがタブレット端末に自然と慣れ親しんでいる姿が見られます。中学年以降、タイピングを活用した文章作りにも抵抗なく取り組んでいると感じています。 ▲夏休みの宿題、特に自由研究と読書感想文を近隣の小学校と同様に任意もしくはどちらかのみにして頂けると親子の諍いと親の負担が減り大変ありがたく思います。ご検討よろしく願いいたします。 ▲下校時ですが、低学年は出来る限り同じ方面の子どもたちがまとまって帰れるようにして頂けると、人気のない道等を通る時も安心できるので、交通安全の指導(登下校の仕方)について強化していただかるとありがたいと思います。 ▲授業参観は全校で実施してほしいです。続けて休みをとるのは難しいためです。土曜日に1日参観や金土でどこで見てもよいことにするなど。 ▲算数の宿題がデジタルドリルで出されることに不安を感じています。画面上に書く数字は雑になり、筆算スペースが限られているため、どこで何を間違えたのかが追えません。問題数も少なめで、身につけているのか心配になります。宿題でデジタルドリルを取り入れてから、子どもたちの学力が変わらず維持できているのか疑問です。 ▲タブレットの使い方について、授業中に子どもが授業と関係のないサイトを見ていたり、本を読んでいたりと、使い方について疑問を感じます。家庭でも宿題以外での長時間使用はできないようにしてほしいです。 ▲1学期の授業参観や給食配膳を拝見し、先生ひとりの手にも負えない状況も明らかでした。給食配膳については今より長期的に、より多くの保護者に依頼をかけてはいかがでしょうか。</p> <p>【考察】 タブレット端末に関するご意見を多数いただきました。タブレット端末は、学習指導要領に「ICTを使用した学習活動の充実」が明記されています。昨年に引き続き、本校では「個別最適な学び」の実現に向けてタブレット端末を使用した授業を行っておりますが、ノートやプリントなどの紙媒体を使用した活動も並行して行うことで、多様な学習方法や表現方法を体験し、自分で学び方を選択できるように支援やサポートを行っております。参考として市学力学習状況調査の結果をみると、本校の国語の結果は市の平均を上回り、前学年の時よりも学力が伸びた児童が多くみられました。今後とも児童が自ら学習の進め方を考えていけるような支援をしております。端末持ち帰りについては来年度も今年度と同様に継続し、令和8年度より全小中学校に導入予定のAIDリルを通しての学習を行ってまいります。AIDリルを用い、児童の解答や学習状況から理解度を分析し、一人一人の児童に適した問題を出題することやAIが動めた問題やコンテンツを端末で学習することで「個別最適な学び」の実現を目指します。 夏休みの自由研究、読書感想文についてのご意見をいただきました。今年度まで夏休み作品展を開催して児童の自由研究を鑑賞してまいりましたが、今年度は2日間のみ開催に留まってしまったことを踏まえ、来年度より夏休み作品展は行わず、自由研究については取り組みたい児童が取り組むこととします。また読書感想文は自由参加とし、夏休みの課題とはいたしません。 授業参観については現行5月、6月（土曜参観）、11月、1月に行っておりますが、来年度より1～5年生の1月の授業参観を3月に行い、授業参観の後に懇談会を行うこととします。6年生は今年度通り2月末に「卒業を祝う会・懇談会」を行います。11月のみ低学年・高学年分かれての授業参観となりますが、ご了承下さい。 給食の配膳については、今年度は1年生の給食配膳と体育（水遊び）にボランティアの方にご協力いただきました。来年度も児童が安全・安心に活動や学習に取り組めるように、1・2年生は地域コーディネーターの方や地域学校協働本部のボランティアの方々を通してご協力をいただきたいと考えております。 児童の登下校についてのご意見をいただきました。来年度につきましては、従来通り校外委員を調整役としての保護者による旗当番を継続いたします。加えて地域のボランティアによる登校時見守りの「学援隊」を発足し、お力をお借りしながら児童の様子を見守っていただきます。</p>
--